

令和2年度行政事業レビューシート(消費者庁)

事業名	子どもの事故防止に関する取組の推進			担当部局庁	消費者庁		作成責任者				
事業開始年度	平成29年度	事業終了 (予定) 年度	終了予定なし	担当課室	消費者安全課		課長 鮎澤 良史				
会計区分	一般会計										
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	-			関係する 計画、通知等	消費者基本計画 消費者基本計画工程表(令和元年7月26日改定) 施策番号1(1)⑦						
主要政策・施策	-			主要経費	その他の事項経費						
事業の目的 (目指す姿を簡 潔に。3行程度以 内)	本事業の目的は、子供の不慮の事故を防止するための啓発等を行うことである。										
事業概要 (5行程度以内。 別添可)	<ul style="list-style-type: none"> 子供の事故に関する情報等の分析を基に、保護者等へ向けた注意喚起等の情報提供を行う。 子供の事故防止に資する啓発資料を作成し、消費者庁、地方公共団体等の行う普及啓発活動に活用する。 保護者等の事故防止に関連する意識や対策の実施等につき調査を行い、分析結果を政策の企画立案に活用する。 関係省庁で連携し、事故防止対策の取組を推進する。 										
実施方法	直接実施、委託・請負										
予算額・ 執行額 (単位:百万円)			平成29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度要求				
	予算 の 状 況	当初予算	15	15	6	6	6				
		補正予算	-	-	-	-	-				
		前年度から繰越し	-	-	-	-	-				
		翌年度へ繰越し	-	-	-	-	-				
		予備費等	-	-	-	-	-				
	計		15	15	6	6	6				
	執行額		12	3	5						
執行率(%)		80%	20%	83%							
当初予算+補正予算に対す る執行額の割合(%)		80%	20%	83%							
令和2・3年度 予算内訳 (単位:百万円)	歳出予算目		2年度当初予算	3年度要求	主な増減理由						
	消費者政策調査費		3	3	-						
	情報処理業務庁費		2	2	-						
	職員旅費		1	1	-						
	委員等旅費		0	0	-						
	諸謝金		0	0	-						
	その他		0	0	-						
計		6	6	-							
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標		成果指標		単位	平成29年度	30年度	令和元年度	中間目標 - 年度	目標最終年度 2 年度	
	子供の事故に関する情報等の分析を基に、保護者等へ向けた注意喚起等の情報提供を行うことで、子供(0~14歳)の不慮の事故による死者数が減少していくものと考えられることから、アウトカム指標と設定。		子供(0~14歳)の不慮の事故による死者数(前年比で死者数が減少することにより、達成度は100%を上回ることとする。)		成果実績	人	258	287	-	-	-
					目標値	人	293	258	287	-	-
					達成度	%	113.6	89.9	-	-	-
根拠として用いた統計・データ名(出典)		※ 厚生労働省「人口動態統計」(データは暦年、令和元年度は未公表) 令和2年度の目標値は令和元年度の子供(0~14歳)の不慮の事故による死者数									

活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	平成29年度	30年度	令和元年度	2年度 活動見込	3年度 活動見込		
	子供の事故防止に関する情報発信(Twitter)	活動実績		件	118	122	91	-	-	
当初見込み			件	100	100	100	100	-		
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	平成29年度	30年度	令和元年度	2年度 活動見込	3年度 活動見込		
	「子どもを事故から守る！Twitter」のフォロワー数(年度末時点)	活動実績		件	5,300	6,000	9,000	-	-	
当初見込み			-	-	-	-	-	-		
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	平成29年度	30年度	令和元年度	2年度 活動見込	3年度 活動見込		
	子供の事故防止に関する情報発信(メールマガジン)	活動実績		件	62	50	50	-	-	
当初見込み			件	50	50	50	50	-		
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	平成29年度	30年度	令和元年度	2年度 活動見込	3年度 活動見込		
	子供の事故防止に関する啓発資料(「子どもを事故から守る！事故防止ハンドブック」)の配布部数	活動実績		部	193,000	8,000	148,022	-	-	
当初見込み			部	40,000	100,000	100,000	100,000	-		
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	平成29年度	30年度	令和元年度	2年度 活動見込	3年度 活動見込		
	保護者に向けたイベント等での啓発活動	活動実績		回	11	10	9	-	-	
当初見込み			回	8	10	10	10	-		
単位当たりコスト	算出根拠		単位	平成29年度	30年度	令和元年度	2年度活動見込			
	Twitterやメールマガジンによる子供の事故防止に関する情報発信は、委託等によるものではなく、消費者庁にて実施しているため、単位当たりコストを示すことはできない。	単位当たりコスト		-	-	-	-	-		
計算式			/	-	-	-	-			
単位当たりコスト	算出根拠		単位	平成29年度	30年度	令和元年度	2年度活動見込			
	「子どもを事故から守る！事故防止ハンドブック」の印刷経費／発行部数	単位当たりコスト		円	15	146	18	-		
計算式			/	2,889,452 /193,000	1,171,800 /8,000	2,627,836 /148,022	-			
単位当たりコスト	算出根拠		単位	平成29年度	30年度	令和元年度	2年度活動見込			
	保護者に向けたイベント等での啓発活動については、主催、共催の別などにより、ブース出展に係る経費の有無等がイベントごとに異なり、また、個別に支出する旅費、借料等のコストは計算不能であるため、単位当たりコストを示すことはできない。	単位当たりコスト		-	-	-	-	-		
計算式			/	-	-	-	-			
政策評価、新経	政策	消費者政策の推進								
		施策	消費者の安全確保のための施策の推進							
	測定指標		定量的指標		単位	平成29年度	30年度	令和元年度	中間目標 - 年度	目標年度 - 年度
		「子どもを事故から守る！Twitter」による情報発信回数	実績値		件	118	122	91	-	-
			目標値		件	100	100	100	-	-
		定量的指標		単位	平成29年度	30年度	令和元年度	中間目標 - 年度	目標年度 - 年度	
		「子どもを事故から守る！Twitter」のフォロワー数	実績値		件	5,300	6,000	9,000	-	-
目標値			-	-	-	-	-	-		

新経済・財政再生計画との関係	本事業の成果と上位施策・測定指標との関係									
	子供の事故の発生を防止し、またその拡大を防ぐことで、消費者の安全確保のための施策の推進に寄与する。									
	取組事項	分野:	-							
	(第一階層) KPI	KPI (第一階層)			単位	計画開始時 - 年度	元年度	2年度	中間目標 - 年度	目標最終年度 - 年度
		成果実績	-	-	-	-	-	-	-	
		目標値	-	-	-	-	-	-	-	
	達成度	%	-	-	-	-	-	-		
	(第二階層) KPI	KPI (第二階層)			単位	計画開始時 - 年度	元年度	2年度	中間目標 - 年度	目標最終年度 - 年度
		成果実績	-	-	-	-	-	-	-	
		目標値	-	-	-	-	-	-	-	
達成度	%	-	-	-	-	-	-			
本事業の成果と取組事項・KPIとの関係										
-										

事業所管部局による点検・改善

	項目	評価	評価に関する説明
国費投入の必要性	事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。	○	消費者が安全・安心に暮らすため、子供の事故を防ぐ各種取組は重要であり、広く国民や社会のニーズを反映するものである。
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。	○	子供の生命・身体の安全に関わるものであり、国が子供の安全確保のため全国統一的に実施すべき事業である。
	政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。	○	子供の生命・身体の安全に関わるものであり、優先度が高い事業である。
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。	○	
	一般競争契約、指名競争契約又は随意契約(企画競争)による支出のうち、一者応札又は一者応募となったものはないか。	無	契約に当たっては、一般競争入札を基本とし、競争性を確保している。また随意契約となる場合であっても3者の相見積りをとるなどの手続を行い、競争性の確保に努めている。
	競争性のない随意契約となったものはないか。	無	
	受益者との負担関係は妥当であるか。	-	-
	単位当たりコスト等の水準は妥当か。	○	複数者の見積りを取り、単位当たりのコスト水準の妥当性を確保している。
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	-	-
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	○	真に必要な業務への支出に限定している。
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	-	-
繰越額が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	-	-	
事業の有効性	その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか。	○	メール配信作業等を内製化するなど費用の削減に努めている。
	成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか。	○	子供(0~14歳)の不慮の事故による死者数は近年低水準で推移しており、実績と目標にかい離は生じていない。
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。	○	注意喚起等に当たっては、低コストで幅広い層に呼び掛け可能な手法で実施している。
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	○	おおむね活動見込みに沿った実績となっている。
関連事業	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	○	成果物は注意喚起や啓発に活用するなど、広く消費者に周知している。
	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)	-	-
点検・改善結果	点検結果		<ul style="list-style-type: none"> 令和元年7月22日~28日を「子どもの事故防止週間」とし、同期間中「子供の事故防止に関する関係府省庁会議」の構成機関と連携し、子供の事故防止に関する集中的な広報活動を行った。 子供向け教育イベント、親子イベント等において、「子どもの事故防止ハンドブック」や啓発資料を活用し、子供の事故防止について啓発を行った。 子供の生命身体に係る事故を防止し、またその拡大を防ぐという事業の目的に沿った活動を行う。 成果目標及び成果実績に人口動態統計における子供(0~14歳)の不慮の事故による死者数を設定した。
	改善の方向性		<ul style="list-style-type: none"> 引き続き啓発資料やSNSを活用した保護者等への注意喚起を通じて、子供の事故の防止を図る。 事業の効率性について、一般競争入札を基本とした選定を行うとともに、真に必要な事業に限定し効率的な予算執行に努める。

外部有識者の所見

行政事業レビュー推進チームの所見

現状通り

引き続き、効率的な予算執行を図ること。

所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況

現状通り

○引き続き業務の適切な遂行に取り組む。

備考

関連する過去のレビューシートの事業番号

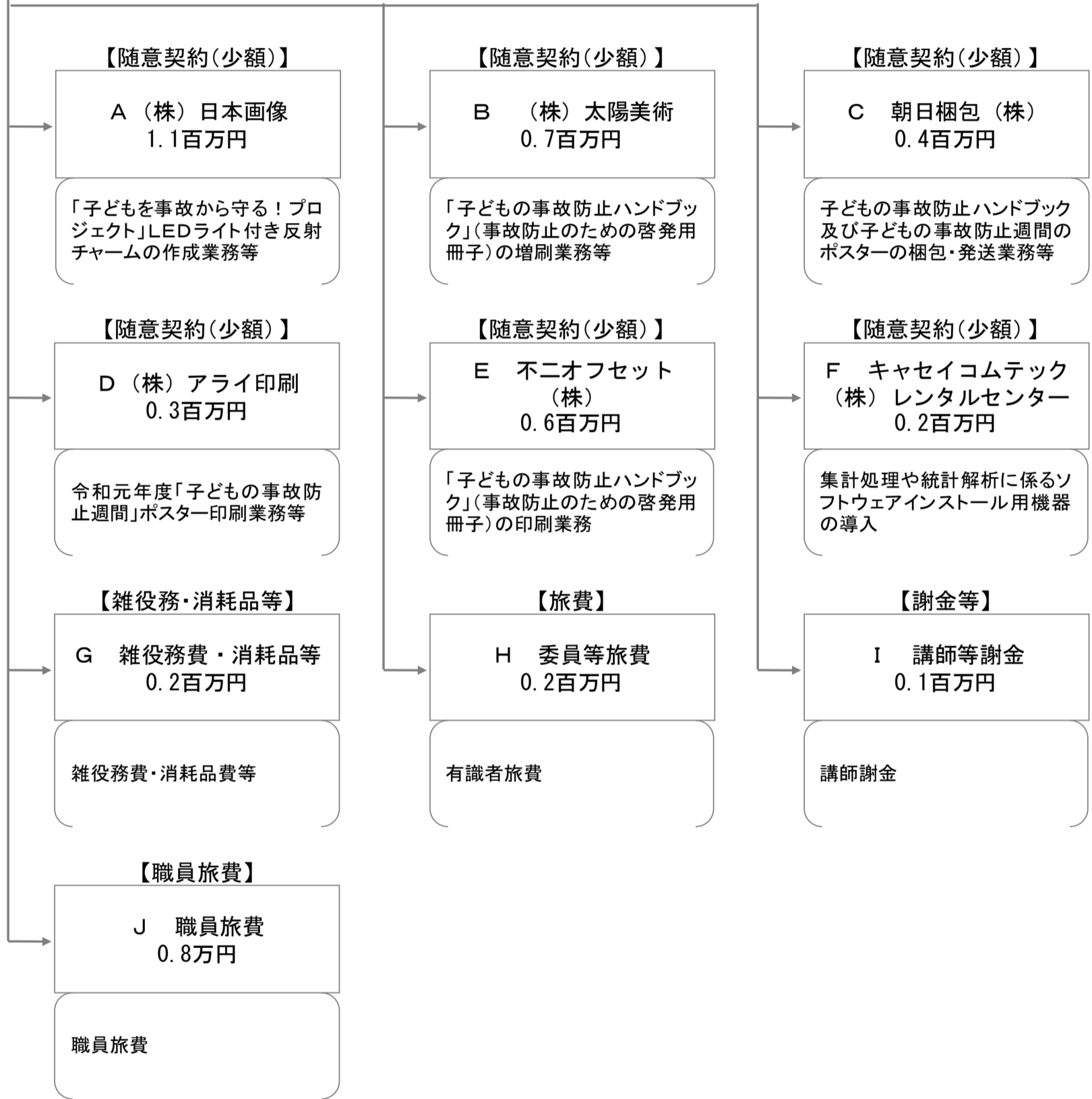
平成22年度	-	平成23年度	-	平成24年度	-	平成25年度	-
平成26年度	-	平成27年度	-	平成28年度	-	平成29年度	新29-0002
平成30年度	0019						
平成31年度	消費者庁 (0020)						

※令和元年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

消費者庁
4.7百万円

- ・子供の事故に関する情報等の分析を基に、保護者等へ向けた注意喚起等の情報提供を行う。
- ・子供の事故防止に資する啓発資料を作成し、消費者庁、地方公共団体等の行う普及啓発活動に活用する。
- ・保護者等の事故防止に関連する意識や対策の実施等につき調査を行い、分析結果を政策の企画立案に活用する。
- ・関係省庁で連携し、事故防止対策の取組を推進する。

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位:百万円)



費目・用途 (「資金の流れ」に おいてブロックご とに最大の金額 が支出されている 者について記載 する。費目と用途 の双方で実情が 分かるように記 載)	A.(株)日本画像			B.(株)太陽美術		
	費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
	雑役務費 其 他	「子どもを事故から守る!プロジェクト」LED ライト付き反射チャームの作成業務等	1.2	印刷製本費	「子どもの事故防止ハンドブック」(事故防止 のための啓発用冊子)の増刷業務等	0.7
	計		1.2	計		0.7
	C.朝日梱包(株)			D.(株)アライ印刷		
	費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
	雑役務費 其 他	子どもの事故防止ハンドブック及び子どもの 事故防止週間のポスターの梱包・発送業務 等	0.4	印刷製本費	令和元年度「子どもの事故防止週間」ポ スター印刷業務等	0.3
	計		0.4	計		0.3
	E.不二オフセット(株)			F. キャセイコムテック(株)レンタルセンター		
	費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
印刷製本費	「子どもの事故防止ハンドブック」(事故防止 のための啓発用冊子)の印刷業務	0.8	情報処理業務 庁費	集計処理や統計解析に係るソフトウェアイン ストール用機器の導入	0.2	
計		0.8	計		0.2	
G.雑役務費・消耗品等			-			
費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)	
雑役務費 其 他	平成31年度おぎやと21の経費	0.1	-	-	-	
消耗品費 其 他	子どもの事故防止プロジェクトで使用する物 品の購入	0.1	-	-	-	
雑役務費 其 他	消費者安全法に基づく調査に係る立替払	0	-	-	-	
雑役務費 其 他	消費者庁子どもの事故防止週間イベントに おける施設入場者保険	0	-	-	-	
計		0.2	計		0	
費目・用途欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙2】に記載						チェック

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	(株)日本画像	4010001032979	「子どもを事故から守る!プ ロジェクト」LEDライト付き 反射チャームの作成	0.8	随意契約 (少額)	-	-	
2	(株)日本画像	4010001032979	子どもの事故防止週間のイ ベントにおける消費者啓発 に係る各種物品の作成	0.4	随意契約 (少額)	-	-	

B

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	(株)太陽美術	1011001013468	「子どもの事故防止ハンド ブック」(事故防止のための 啓発用冊子)の増刷	0.6	随意契約 (少額)	-	-	
2	(株)太陽美術	1011001013468	消費者の事故防止のため の啓発活動用イラスト作成 作業(第3四半期分)	0.1	随意契約 (少額)	-	-	
3	(株)太陽美術	1011001013468	消費者の事故防止のため の啓発活動用イラスト作成 作業(第4四半期分)	0.1	随意契約 (少額)	-	-	

C

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	朝日梱包(株)	9010601040880	子どもの事故防止ハンドブック及び子どもの事故防止週間のポスターの梱包・発送業務	0.3	随意契約 (少額)	-	--	
2	朝日梱包(株)	9010601040880	「子どもの事故防止ハンドブック」の梱包・発送業務	0.1	随意契約 (少額)	-	--	

D

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	(株)アライ印刷	6010901000777	令和元年度「子どもの事故防止週間」ポスターデザインデータ作成作業	0.2	随意契約 (少額)	-	--	
2	(株)アライ印刷	6010901000777	令和元年度「子どもの事故防止週間」ポスターデザインデータ作成作業	0.1	随意契約 (少額)	-	--	

E

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	不二オフセット(株)	5013101000342	「子どもの事故防止ハンドブック」(事故防止のための啓発用冊子)の印刷	0.6	随意契約 (少額)	-	--	

F

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	キッセイコムテック(株)レンタルセンター	5100001012979	集計処理や統計解析に係るソフトウェアインストール用機器の導入	0.1	随意契約 (少額)	-	--	
2	キッセイコムテック(株)レンタルセンター	5100001012979	集計処理や統計解析に係るソフトウェアインストール用機器の導入	0	随意契約 (少額)	-	--	

G

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	はぐくみ徳島実行委員会	-	平成31年度おぎゃと21の経費	0.1	随意契約 (少額)	-	--	
2	株式会社 クオカード	2010001091242	子どもの事故防止プロジェクトで使用する物品の購入	0.1	随意契約 (少額)	-	--	
3	損害保険ジャパン日本興亜株式会社	4011101023372	消費者庁子どもの事故防止週間イベントにおける施設入場者保険	0	随意契約 (少額)	-	--	
4	職員A	-	消費者安全法に基づく調査に係る立替払	0		-	--	

